

日本国憲法  
教育基本法  
各種法令  
通知通達  
県市教育基  
本方針 等

# 令和6年度 佐世保市立崎辺中学校 学校経営グランドデザイン

国民の負託  
地域の願い  
保護者の願い  
生徒の実態  
教師の願い 等

校訓 質実剛健 親和敬愛

## 学校教育目標

確かな学力をもち、心豊かで、たくましく生き抜く生徒の育成

### 目指す学校像

- 元気で明るい学校
- 清潔で美しい学校
- 礼儀正しい学校

### 目指す生徒像

- 志を持ち、自ら求めて学び、考え、意欲的に行動する生徒
- 心豊かで思いやりのある生徒
- 礼儀正しく規律を守り言動を律することができる生徒
- 心身ともに健康でたくましい生徒

### 目指す教職員像

- 生徒の成長の願い、一人ひとりを大切にできる教職員
- 心のふれあいを大切にし、生徒理解に努める教職員
- 積極的に研修に励み、自覚と使命感に燃え、自己の向上に努める教職員
- 生徒から慕われ、保護者・地域社会から信頼される教職員

### 崎辺中学校一徳運動

さ さわやかにいこう！ 大事にしたい  
 き きれいにしよう！ み(身なり) そ(掃除) あ(挨拶) じ(時間)  
 ベ バストを尽くそう！ 三無一礼(無言清掃・無言配膳・無言整列・ワンストップ一礼)

校内研修 テーマ 主体的に学習に向き合う生徒の育成 ～授業規律の確立とICTの効果的な活用を通して～

## 学校経営4つの具体策 重点目標 落ち着いた学ぶことができる活気ある学校づくり

新たな取組 校内教育支援センター と C4th 会議室・掲示板の効果的な活用

### (1) 生徒指導の充実 生徒の主体的な活動の推進

- ガイダンスとカウンセリングの充実 (積極的な生徒指導)
- 言語活動の充実
- 生徒会活動の充実
- 家庭との連携 (「基本的な生活習慣は第二の天性である。」)
- 「心の状況調査」の有効活用
- 連携

### (2) 学力の充実 キーワードは「つなぐ」

- 「つなぐ」授業の構築
- キャリア教育の充実
- 道徳教育の充実
- 職員研修の充実
- 「読む」活動と「詠む」活動の充実

### (3) 各種教育活動の充実 自覚に尽きる。

- 特別支援教育の充実
- 健康指導の充実
- 部活動指導の充実
- 危機管理の充実

### (4) 職員集団のまとめ 知恵を出す。汗をかく。C4thを使う。謙虚に、真摯に、ていねいに。

- 会議がなくても動く組織
- 各種マネジメント力の向上
- 学びあう雰囲気
- 働きやすい職場環境

## 学校経営の土台 学校は国民の負託に応える教育活動を推進する場である。

「教育は人なり」 学び続ける教師の姿が学び続ける生徒を育てる。 大人の関わりが良いから生徒が良くなる。人を教え育てることを職として生活の糧を得ている。

中学校が最終学歴になる生徒がいる可能性があるからこそ、思い出多い中学校生活を全員で作上げる。

中学校卒業後は実社会に出てもやっているだけの心の有り様(道徳心)を身につけておくことが必要である。

「先を見た教育」と「今の現実と向き合う教育」とのバランス感覚が必要

「先を見た教育」(10年後を思い描き、その社会に適応できる教育をすること)

学習指導要領や中央教育審議会の趣旨の実現

「今の現実と向き合う教育」(今、ここで直面する諸問題に対応する教育をすること)

そのために、

- ・ 法令遵守
- ・ 率先垂範、師弟同行、即時対応
- ・ チーム力の向上
- ・ 生活の安定と指導力向上

## 凡事を徹底し、人格を磨く (大人も子供も、人生は自分磨きの旅である。)

- ・ 生活習慣の向上
- ・ ていねいな対応
- ・ 相手の立場に立った言動
- ・ 他との関わりを優先

【昨年度の学校経営評価から】

課題は、 ① 落ち着いた学ぶことができる活気ある学校づくり ② ルールやマナーを身に付けた生徒の育成

③ 学習に主体的に取り組む生徒の育成 (授業・家庭学習・読書・短歌)

これらに加えて、 ④ 働き方改革 (超過勤務 45 時間以内への挑戦)